高度肥満症（BMI35以上）は、6ヶ月以上の内科的治療で有意な体重減少、及び*肥満関連健康障害の改善がみられない場合

外科手術 という治療があります

◆外科手術の目的は、減量によって糖尿病や高血圧症などを改善させることです

外科手術適応（保険診療）の条件

□①年齢：18～65才

□②下記疾患に1つ以上当てはまる
（糖尿病、高血圧症、脂質異常症、閉塞性睡眠時無呼吸症候群）

□③麻酔や手術に耐えられる
（うっ血性心不全・慢性腎不全・呼吸不全・肝硬変による高度な臓器障害がない）

□④食欲を抑えられない疾患（プラダー・ウィリー症候群など）や、
薬物中毒・アルコール依存症がない

★精神科通院中の方は主治医の判断が必要

上記すべてにあてはまり、本人・家族が手術を希望し、

自費診療が認められている

□①BMI32以上
□②糖尿病または、糖尿病以外の2つ以上の肥満関連健康障害がある

★家族・職場・友人の協力が得られ、術後も5年間の定期的な通院が可能な場合はリバウンドを抑える効果が高くなります

*肥満関連健康障害とは・・・
1）2型糖尿病（耐糖能異常など）　2）脂質異常症　3）高血圧
4）高尿酸血症・痛風　5）冠動脈疾患（心筋梗塞・狭心症）
6）脳梗塞（脳血栓症・一過性脳虚血発作）
7）非アルコール性脂肪性肝疾患　8）月経異常・不妊
9）運動器疾患（変形性関節症（膝・股関節）・変形性脊椎症・手指の変形性関節症）
10）閉塞性睡眠時無呼吸症候群・肥満低換気症候群　11）肥満関連腎臓病
肥満症診療ガイドライン2016より